

研究留学生(RESEARCH STUDENTS)奨学金 留意事項

【1】下記リンク内の募集要項(日本語、英語)を熟読すること。

申請書類は下記リンク先からダウンロードできる。

https://www.studyjapan.go.jp/jp/smap_stopj-applications_research.html

【2】募集にあたって、受験を希望する者が、特に、留意すべきことを以下に示す。

1. 募集について

渡航時期	2020年4月又は10月
留学期間	<p><修士課程のみ進学希望者></p> <p>(1) 日本語予備教育(6か月間)+非正規生(6か月間～(最大)2年間)</p> <p>(2) 大学院修士課程(2年間)</p>
	<p><修士課程及び博士課程進学希望者></p> <p>(1) 日本語予備教育(6か月間)+非正規生(6か月間～(最大)2年間)</p> <p>(2) 大学院修士課程(2年間)</p> <p>(3) 大学院博士課程(3年間)</p>
	<p><博士課程のみ進学希望者></p> <p>(1) 日本語予備教育(6か月間)+非正規生(6か月間～(最大)2年間)</p> <p>(2) 大学院博士課程(3年間又は4年間)</p>
	<p>◆留意事項</p> <p>・英語による研究を行う場合、大学側が(1)の日本語予備教育を不要とすることがある。</p> <p>・(1)を経ずに、直接(2)又は(3)に進学できる場合がある。</p>
奨学金 (募集要項「6」を熟読すること)	<p>・日本国政府は航空券、学費、生活費を支給する。</p> <p>・上記(1)から(2)(3)への進学及び奨学金を延長するには試験がある。</p>
応募資格 (募集要項「3」に示す資格及び条件を必ず満たすこと)	<p>◆留意事項</p> <p>・国籍:ベトナム国籍であること。</p> <p>・年齢:1985年4月02日以降に生まれた者</p> <p>・学歴:大学卒業生又は大学院修了者、大学卒業見込みの者(2020年3月末又は9月末までに大学を卒業していること)</p> <p>・現役の軍人及び軍属:受験を認めない。</p> <p>・他国政府奨学金受給者(予定含む):受験を認めない。</p> <p>・過去の奨学金受給者:最低3年間の教育研究歴が必要(日研生及びYLP留学生は除く)。</p> <p>・就職者:雇用主との間で、留学期間に一時的に職場を離れることを約束している場合、約束に従って帰国後に職場に復帰する者。</p>

成績要件	<ul style="list-style-type: none"> ・最終出身大学又は大学院の全学年分(卒業又は修了予定者は最終年次第一学期まで)の平均の成績が 7.5 以上(10 段階評価)、3 以上(4 段階評価)。 ・日本語での研究を希望する者は N2 以上。 ・英語での研究を希望する者は IELTS 6.5 以上。 ・具体的及び理論的な研究計画を有する者。 <p>(過去の専攻と異なる分野を希望する者は、過去の専攻との連続性を理論的に説明しなければならない)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学位論文の英文要約及び英文で書かれた学術論文(学術雑誌発表論文)の添付者を重視する。
------	---

2. 試験について

スケジュールは、諸事情により変更することがある。筆記試験及び面接試験の詳細については、合格者に向けて別途通知する。

試験の種類	選考の内容	日程
書類選考	<ul style="list-style-type: none"> ・応募資格、成績要件等を満たしているか。 ・特に、研究計画の内容、学位論文、学術雑誌発表論文の内容を重視する。 	書類提出〆切: 5月29日(水) ~30日(木)当日消印有効
筆記試験 (書類選考通過者のみが受験)	<ul style="list-style-type: none"> ・受験科目: 「日本語」(2時間)及び 「英語」(1時間) ※必ず全員が2科目を受験する。 ※試験科目「日本語」の言語は日本語、「英語」の言語は英語。 ※「英語」が 0 点の者、日本語が白紙回答の者は不合格となる。 	7月3日(水) 会場: (1) 日本大使館 (2) 在ホーチミン総領事館
面接試験 (筆記試験通過者のみが受験)	<ul style="list-style-type: none"> ・人物の評価。 ・日本で研究を行う必要性。 ・英語圏以外への留学経験を持つ場合、地域言語の習得状況(非英語圏における適応性を評価する)。 ・研究計画の内容、学位論文、学術雑誌発表論文の内容。 	7/29(月)、 7/31(水)、8/1(木) 会場: (1) 日本大使館 (2) JICA ホーチミン事務所

過去問題集:

https://www.studyjapan.go.jp/jp/smap_stopj-applicationsruts.html

3. 出願について

(1) 提出書類

ア 募集要項を熟読の上、以下の「提出書類・部数一覧」を参考に、提出書類を作成すること。

イ 今回の提出では、正本1部(Aセット)、及び写し3部(Bセット、Cセット、Dセット)の計4部を提出することになるが、面接試験合格段階で、改めて書類の提出が必要となる場合があるため、提出書類(正本)のコピーは本人においても必ず保管すること。面接試験合格者への書類提出については別途通知する。

ウ 提出書類の部数は、別ファイルの「募集要項」6ページに記載の部数ではなく、下記の「提出書類・部数一覧」に従うこと。

「提出書類・部数一覧」

番号	書類の種類	様式	提出書類				留意事項
			A	B	C	D	
①	申請書	2020年版様式	正本	写し	写し	写し	・6の年齢欄には2020年4月1日現在の太陽暦換算の年齢を記載する。 ・11の就学年数合計は必ず16年以上(大学卒業見込者以外)。
②	配置希望大学申請書	2020年版様式	正本	写し	写し	写し	
③	専攻分野及び研究計画	2020年版様式。 必要であれば別紙を追加しても構わない。	正本	写し	写し	写し	・別途、下記4を参照(6頁)。
④	(1) 学部卒:最終出身大学の成績証明書(全学年分) (2) 院卒:最終出身大学院の成績証明書(全学年分) (3) 学部卒業又は大学院修了予定者:最終年次の第一学期までの成績証明書	出身大学又は大学院が発行したもの	正本	写し	写し	写し	・卒業又は修了予定者については、面接試験を合格した時点で、全学年分の証明書の提出について別途通知する。

⑤	(1) 学部卒：最終出身大学の卒業証明書又は学位取得証明書 (2) 院卒：最終出身大学院の修了証明書又は学位取得証明書	出身大学又は大学院が発行したもの	正本	写し	写し	写し	・卒業又は修了予定者については、面接試験を合格した時点で、卒業証明書又は修了証明書の提出について別途通知する。
⑥	(1) 学部卒：最終出身大学長又は担任教員の推薦状 (2) 院卒：最終出身大学院長又は担任教員の推薦状	様式は自由。サンプル有。	正本	写し	写し	写し	
⑦	健康診断書	2020年版様式	正本	写し	写し	写し	
⑧	学位論文概要等	様式は自由。	正本	写し	写し	写し	・卒業論文又はそれに代わる発表論文等の英文要約で差し支えない。
⑨	語学（日本語、英語）	受験団が発行したもの（インターネットから証明書を印刷することは可）。	写し	写し	写し	写し	証明書には、申請者の氏名、合格レベル、スコア（得点）が明記されていること。
⑩	勤務先上司の推薦状（現在職についている者のみ提出）	様式は自由。サンプル有。	正本	写し	写し	写し	
⑪	作品の写真又は演奏の録音電子媒体（美術・音楽を専攻する者のみ提出。）		正本	写し	写し	写し	

(注1) 全ての書類は日本語又は英語により作成するか、ベトナム語で記載されているものは日本語又は英語による訳文を必ず添付すること。

(注2) 上記「提出書類・部数一覧」に掲載されている A,B,C,D の4セットを作成して、それぞれクリップにまとめて提出すること(ホッチキスで綴じるのは不可)。また、それぞれのセットについて、書類の右上には、「A①」「A②」…、「B①」「B②」…の要領で、文書の種類を鉛筆で記入すること。

(注3) 申請書に貼付する写真は、最近6か月以内に撮影した鮮明な画質で写真専用の用紙に印刷されたものとし、大きさは 4.5×3.5 cm、上半身・正面・脱帽のこと。また、写真の裏面に国籍及び氏名を記入すること。申請書のデータに写真のデータを貼り付け、申請書ごとに印刷することは可とする。

(注4) 最終出身大学の成績証明書は大学学部、大学院の学年毎に取得した全科目の成績が分かるも

ので、かつ、その成績が何段階で評価されているのかが分かるものとする。(例えば、学位取得証明書や単に第何位で卒業等の卒業証明書は代用不可。)

(注5)最終出身大学の卒業証明書及び学位取得証明書は、卒業証書及び学位記の写しでも代用可とする(一切返却しないので原本は提出しないこと)。ただし、その場合は当該出身大学の責任者による確認証明又は公証役場による公証印・署名等を付すこと。

(注6)学位論文の概要等は卒業論文、発表論文等の要約で差し支えないが、学力判定の基礎資料となることに留意すること。英文で書かれた学術論文(学術雑誌発表論文)があれば、その全文の写しを提出するよう勧める。

(2) 書類受付

ア 提出先

在ベトナム日本国大使館広報文化班国費留学生選考 宛
(27 Lieu Giai, Ba Dinh, Hanoi, Vietnam)

イ 提出期間

5月29日(水)～30日(木)当日消印有効

ウ 封筒に記入する事項

封筒の表に、希望する進学先に応じて、必ず、下記どちらかを朱書で書くこと。

(1) 修士課程進学を希望する者: 「修士課程・R」

(2) 修士課程進学を希望する者: 「博士課程・Rd」

4. 申請書類「③専攻分野及び研究計画」について

- (1) 字のサイズは11ポイント以上で作成すること。
- (2) 下記の構成に基づいて作成すること。
- (3) 相当の日本語能力を有する者は日本語により記入すること。

<p>1 Present field of study (現在の専攻分野)</p> <p>(下記について、就職中の者は卒業後の研究内容でも可)</p> <p>(1)卒論又は修論のタイトル</p> <p>(2)卒論又は修論の英文要約(方法論、使用した文献・データ等、結論)※簡潔に ※卒論又は修論を別添すること。(ベトナム語で書かれている場合でも、図表や引用文献により客観的な学力判定の根拠となるため)</p>
<p>2 Your research topic in Japan: Describe articulately the research you wish to carry out in Japan.</p> <p>(渡日後の研究テーマ: 日本においてどういった研究がしたいかを明確に記入すること)</p> <p>(1)研究テーマ (長くて3行程度)</p> <p>(2)要約 ※簡潔に。日本で研究を行う必要性を明確に。</p>
<p>3 Study program in Japan: (Describe in detail and with specifics – particularly concerning the ultimate goal(s) of your research in Japan)</p> <p>(研究計画: 詳細かつ具体的に記入し、特に研究の最終目標について具体的に記入すること。)</p> <p>(1)a.方法論 Methodology (数式等 metric formula, etc.)、b.使用するデータ、c.期待される結論</p> <p>(2)参考文献 ※希望する指導教員の論文は必ず読んで引用する</p> <p>(3)写真、図表</p> <p>(4)研究計画 ※予定する研究活動を時系列で示す</p>

(注1)参考文献は、学術雑誌の掲載記事(学術論文)を挙げなければならない。一般の雑誌記事や書籍を挙げてはならない。

(注2)参考文献は、①使用言語を明記、②論文タイトルや雑誌名等を勝手に英訳しない、③著者名の姓名順序を勝手に置き換えない、④同一人物が書いた異なる言語による論文を挙げるときは該当する複数の論文の著者が同一人物であることを明記、④論文タイトルや雑誌名を勝手に省略しない、⑤発行機関・発行地を明記する、発行機関・発行地が不明な雑誌は挙げてはならない。

(参考)大学・研究者の検索に当たってはサイニイ及び以下のアドレス等を参考に、研究を希望する内容を指導可能な教員を検索できる。

サイニイ: 国立情報学研究所学術情報ナビゲータ

CiNii: Scholarly and Academic Information Navigator, pronounced like "sigh-knee"

<https://ci.nii.ac.jp/en>

①Japan Study Support

(ベトナム語) <https://www.jpss.jp/vi/search/?tb=2&a%5Bnm%5D=>

(日本語) <https://www.jpss.jp/ja/search/?tb=2&a%5Bnm%5D=>

(英語) <https://www.jpss.jp/en/search/?tb=2&a%5Bnm%5D=>

②国立情報学研究所(NII)研究者データ検索 researchmap

(日本語) <http://researchmap.jp/>

(英語) <https://researchmap.jp/?lang=english>

③科学技術振興機構(JST)J-GLOBAL(科学技術研究者データ検索)

(日本語) <http://jglobal.jst.go.jp/>

(英語) <https://jglobal.jst.go.jp/en>

④JASSO 日本留学支援情報(大学院・大学学部)

(日本語) http://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/search/daigakukensaku.html

(英語) http://www.jasso.go.jp/en/study_j/search/index.html

⑤大学ポートレート

(日本語) <https://portraits.niad.ac.jp/>

(英語) <https://jpcup.niad.ac.jp/>

⑥博士課程教育リーディングプログラム (<http://www.jsps.go.jp/j-hakasekatei/index.html>)

⑦大学の世界展開力強化事業 (<http://www.jsps.go.jp/j-tenkairyoku/kekka.html>)

⑧スーパーグローバル大学創成支援事業

(<https://tgu.mext.go.jp/>)